



# とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

Vol.215  
令和7年8月号

## 令和7年度栃木県花き生産者大会を開催

7月29日(火)、とちぎ農産物マーケティング協会とJA全農とちぎは、宇都宮市のJAビルで令和7年度栃木県花き生産者大会を開催し、花き部会の生産者・JA関係団体・市場生花商や関係機関から約80名が参加しました。

大会では、令和6年度栃木県立毛共進会、関東東海花の展覧会で農林水産大臣賞等を受賞した4名の生産者への表彰と花き部会の活動に功績のあった生産者への感謝状贈呈を行いました。

表彰式の後には、「施設花き栽培における高温対策について」（日本の花き生産の現状と今後）と題し、農研機構野菜花き研究部門 野菜花き育種基盤研究領域長の久松 完氏から講話をいただき、高温対策の基本と今後の花きのマーケット概要について知識を深めました。

また、情報提供として、JA全農とちぎの栃木氏からは「熱中症対策と農作業安全について」、栃木県警察本部の植嶋氏からは「県内における農作物の盗難被害の現状及び防止対策と県内の犯罪概況について」と題し、それぞれ営農に役立つ講話をいただきました。

### 令和7年度 栃木県花き生産者大会



### 令和7年度 栃木県花き生産者大会





## 「とちぎりんどう展」をとちぎ花センターで開催

7月5日(土)から7月13日(日)までの9日間、当協会花き部会りんどう研究会は、栃木市のとちぎ花センターで「とちぎりんどう展」を開催しました。

県が開発した深い青が特徴の「るりおとめ」や日光ブランドの「日光みやび」、なすブランドの「那須の青空」等、8種類180本のりんどうを展示するとともに、花センターの職員の皆さんにご協力をいただき、りんどうを生かしたアレンジメント4種類を展示しました。

会場には多くの来場者が訪れ、初夏のさわやかな雰囲気を醸し出す、色とりどりのりんどうを楽しんでいました。



## 鉢物研究会現地検討会を開催



7月18日(金)、当協会花き部会鉢物研究会は、宇都宮市の2生産者ほ場で現地検討会を行い、生産者および関係機関等から38名が参加しました。

シクラメン、あじさい、ランタンキュラス等を栽培する「吉田花園」様、シクラメン、ハイビスカス等を栽培する「竹原園芸」様のほ場を見学した後、県河内庁舎の会議室で総合検討を行いました。

話題は、夏季の異常高温対策で、国庫事業を活用して細霧冷房やホワイトテープを導入している会員から導入条件や活用方法について報告があり、参加者からは熱心な意見や質問が出されました。



開会式の様子



総合検討の様子



吉田花園



竹原園芸





## 栃木県花き振興協議会総会の開催

7月22日(火)、栃木県花き振興協議会は県庁会議室で令和7年度の総会を行い、7名の役員と事務局6名が参加し、新会長の選任とともに、国の「ジャパンフラワー強化プロジェクト推進」事業に関する令和6年度の活動報告を行いました。また、令和7年度事業計画について協議し、承認されました。

今年度は、花き流通の効率化として、切花産地の集出荷作業及び精算業務におけるデジタル化実証を実施するとともに、近年の夏季高温対策として、シクラメンを対象に細霧冷房装置や新技術であるホワイトテープを活用した実証試験を予定しています。それぞれの課題解決に向けて、効果的な取り組みになることが期待されます。

また、県産花きの主要な出荷先である首都圏でのPRとして、関東東海花の展覧会特別展示において、県産花きを用いた飾花展示を実施することとしました。



## とちぎの花でスマイルアップ in NHK (7月分)

7月は、清涼感のある葉と濃い青紫色が特徴の「日光みやび」と純白の花色が魅力の品種の「ピュアホワイト」のりんどう、南国の雰囲気漂わせ、観賞用としても人気の高いハイビスカス、宇都宮短期大学附属高校の生徒がさんさんと照る太陽を思わせる明るい花（バラ）をメインにフラワーアレンジメントした作品、それぞれが異なる色彩を持ちながら、共通して華やかさと優しさがある3種類のバラ、以上4品目の花等を紹介しました。

◇ NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」(18:30~19:00)



7/4 りんどう  
JAかみつが日光花き部会  
(日光市)



7/11 ハイビスカス  
竹原 龍太郎 氏 (宇都宮市)



7/18 アレンジメント  
(宇都宮短期大学附属高等学校)  
加藤安佑菜さん、栗田遥希愛さん、  
橋本綾乃さん



7/25 バラ  
大森 隆則 氏 (那須町)

令和7年8月に紹介予定の県産花きは、以下のとおりです。

- 8/1 (金) スプレーマム 芳賀地区
- 8 (金) ひまわり 下都賀地区
- 22 (金) 高校生(宇都宮南高等学校)による  
フラワーアレンジメント
- 29 (金) 露地キク 塩谷南那須地区





## 令和7年度県産農産物輸出促進セミナーを開催



8月4日(月)、当協会は栃木県JAビルにおいて、農業者および県や市町、農業関係団体等の輸出担当者等を対象とした、「県産農産物輸出促進セミナー」を県と連携して開催しました。

セミナーでは、農水省GFP事務局 有限責任監査法人トーマツの林様から「農産物輸出に係る取組状況について」、一般社団法人全国植物検疫協会の藁谷様から「植物検疫と残留農薬基準等への対応について」と題して、ご講演いただきました併せて、県経済流通課及び当協会輸出促進員から県産農産物の輸出状況や農産物貿易の基礎知識等について情報提供等を行いました。

参加者からは多くの意見や質問が出て、有意義な研修会となりました。



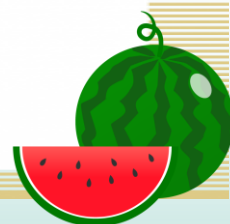
※当協会では、農産物の輸出についてのお問い合わせを随時受け付けています。ぜひご相談ください！

## —新規とちぎの地産地消推進店—

店舗名	住 所	電話番号/HP	代表者
小山自慢株式会社	小山市駅南町2-2-29-A102	<a href="https://oyama-jiman.co.jp/">https://oyama-jiman.co.jp/</a>	代表 篠原 将大

### 8月の予定

1日(火)	いちご部会全体会議	(JAビル)
4日(月)	農産物輸出促進セミナー	(JAビル)
6日(水)	産地視察研修会	(県内)
7日(木)	いちご王国プロモーション会議	( )
8日(金)	第1回こんにゃく作況調査	(県内)
29日(金)	球根切花研究会総会	(市内)



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和7年6月発行)  
TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715  
<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索